

かけがえのない私という実存の獲得と

地域に根ざした中間的就労で生きる場づくり

(一社) 釧路社会的企業創造協議会副代表

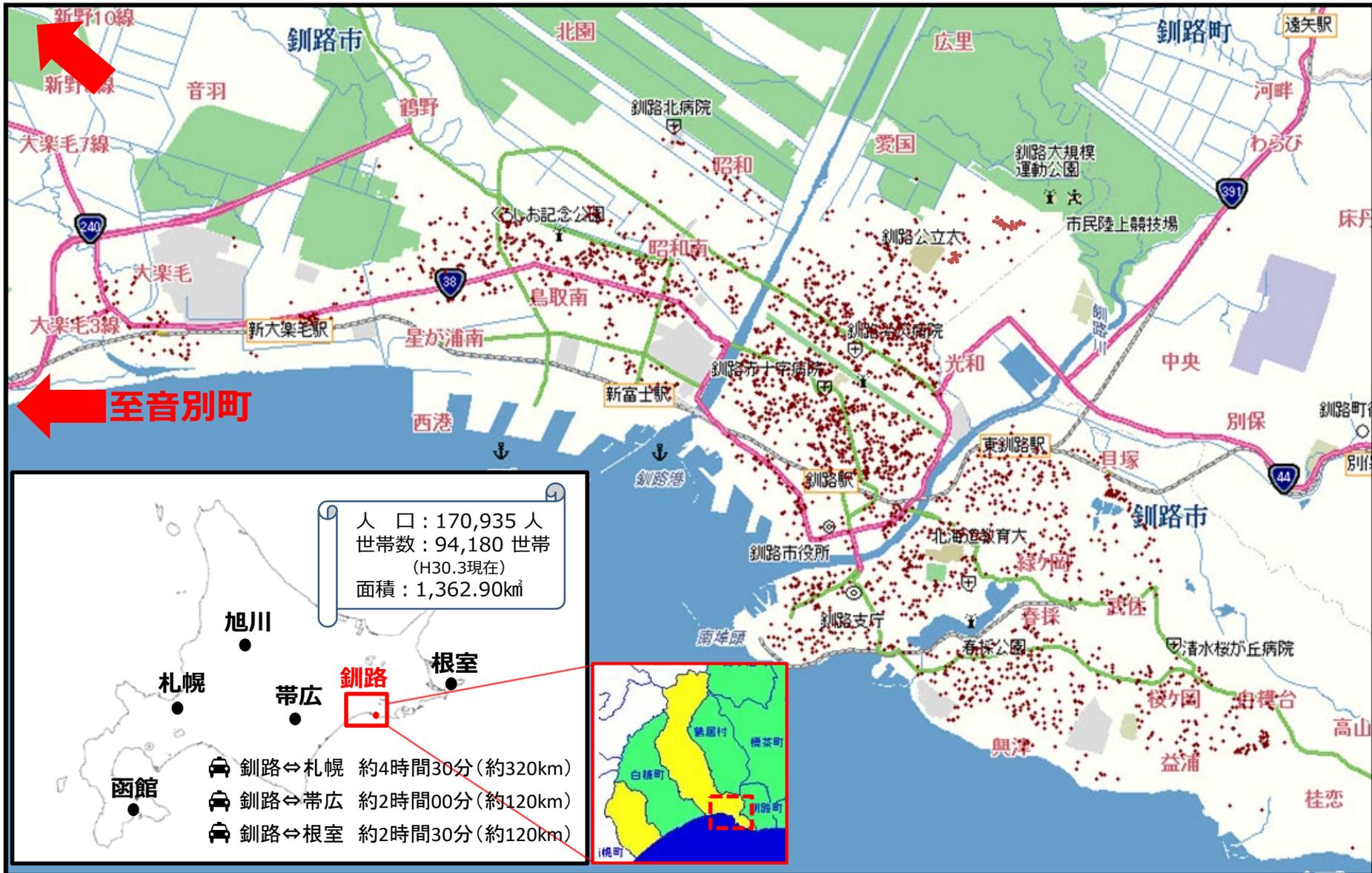
釧路市・釧路管内生活相談支援センター（くらしごと）長

櫛部 武俊

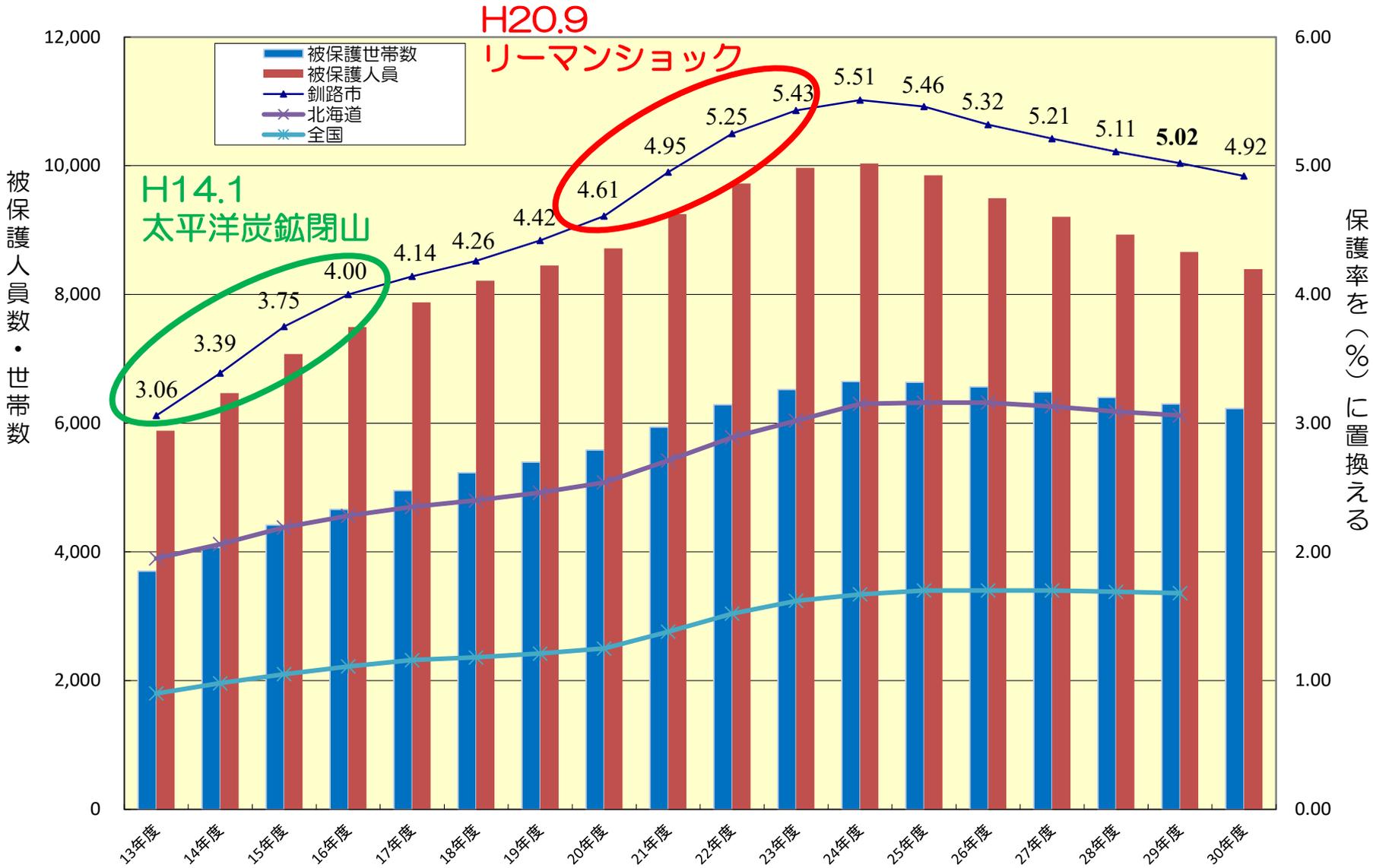
地図で見る保護世帯の分布

釧路市（旧釧路市地区）

至阿寒町



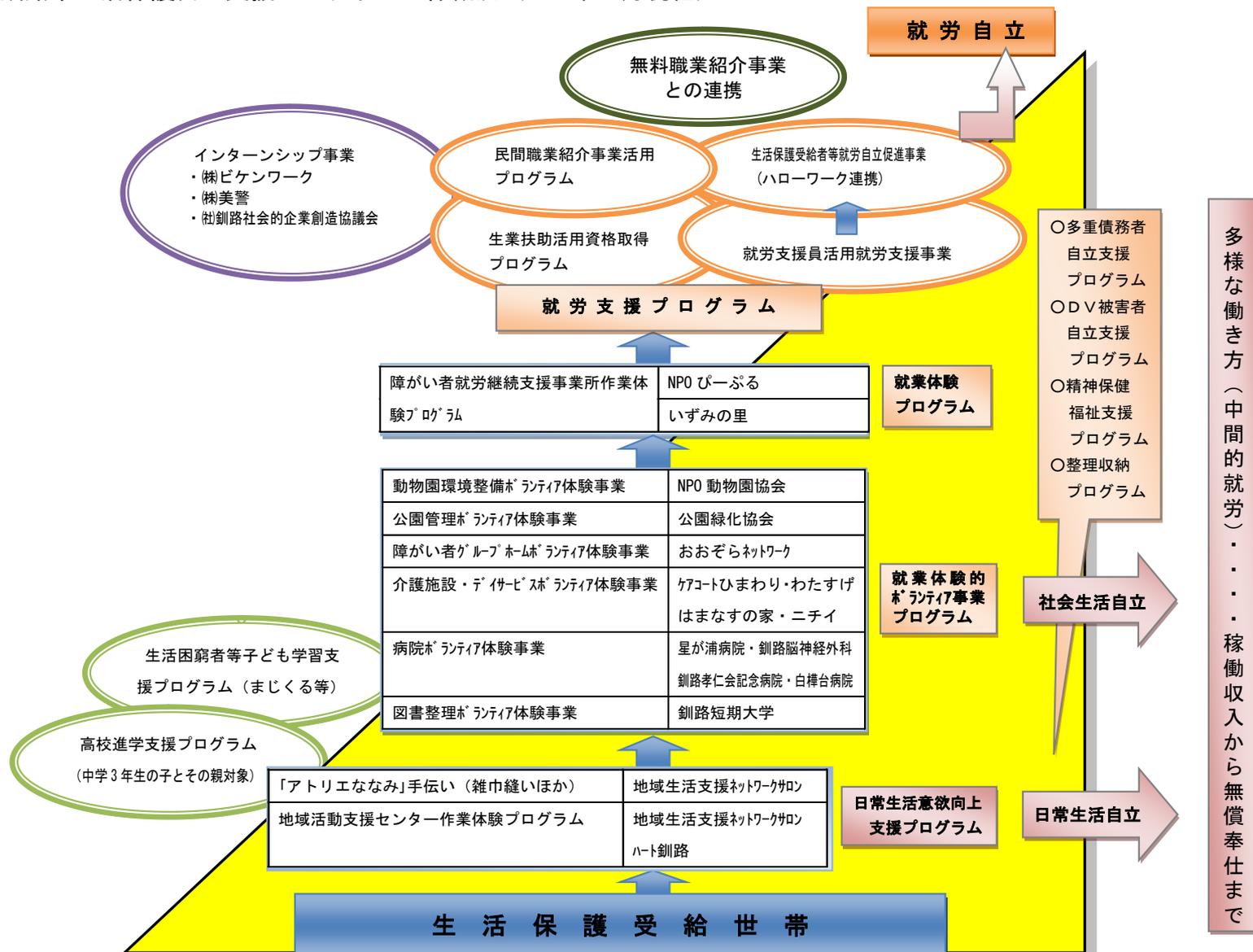
保護率（生活保護人員数・世帯数及び保護率）



市民約20人に1人が被保護者である。被保護者の自尊感情が回復し、地域社会の一員として活躍してもらう課題がある街

現在の自立支援プログラムとその実績

釧路市生活保護自立支援プログラム全体概況（H31年4月現在）





～釧路発、自立支援プログラムのススメ～



【支援】
ケースワーカー・
民生委員・パーソ
ナルサポーター
など

【支援】
地域・事業所・
関係機関
など

社会生活自立



就労自立



日常生活自立

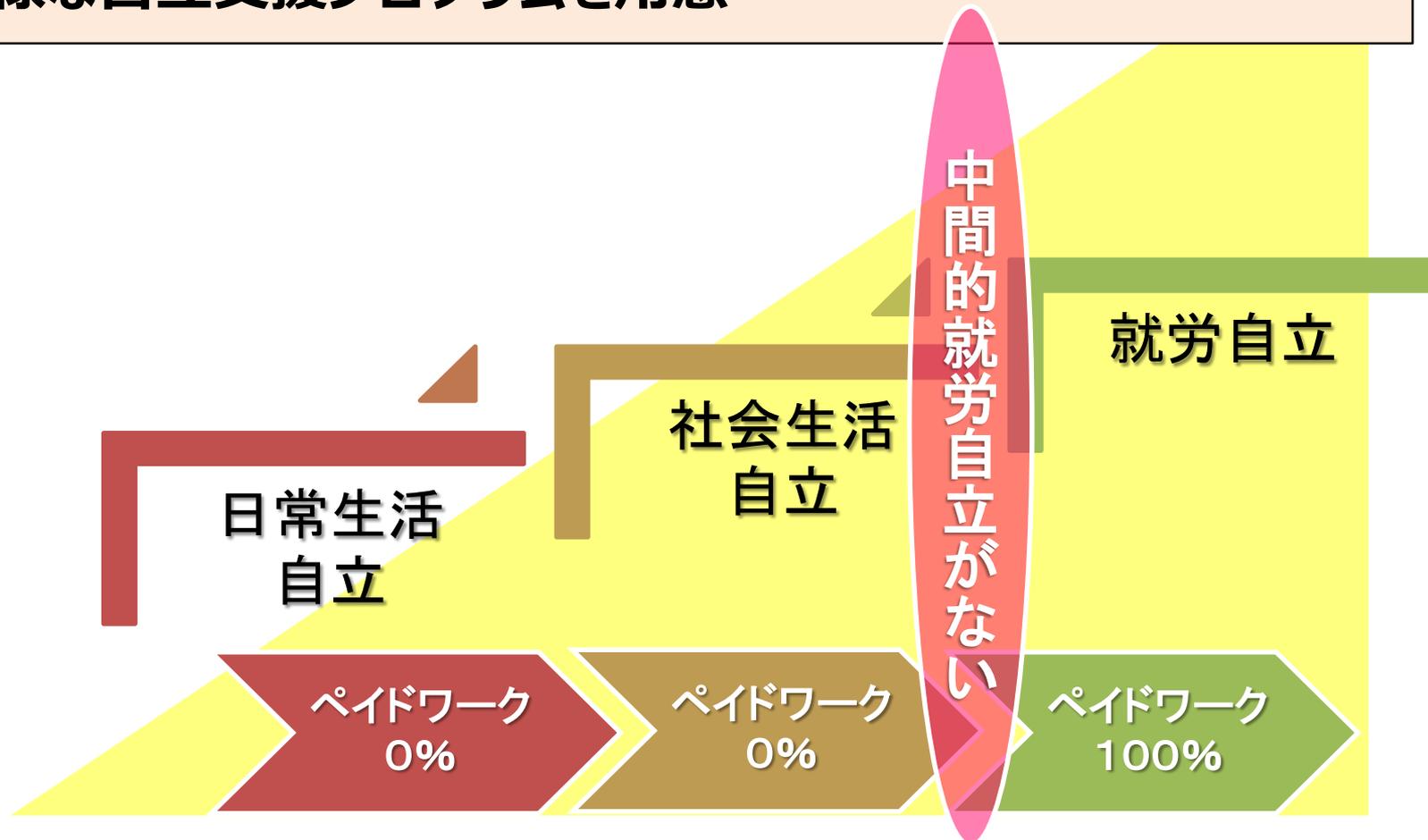


かけがえのない私と
居場所づくり (ハブ)

新しいケアの試み

釧路モデルの分析

ただちに就労困難、あるいはケースワークだけでは就労困難な生活保護受給者を対象にご本人の「ステージ」に応じた多様な自立支援プログラムを用意



漁網の仕立て作業・・支え合う通い場



自立の道広げる体育館ネット

生活保護受給者が漁網作りの多様化に向け網作りで経済的な自立（第一歩になる）と作業を目指す創設市の事業。業に熱を込めた。参加者が引目、ネットは球技で使用スワフMOO内に市の並置の取柄所を仕切る。開港水の準備のため取り付け波遊網漁業体育館内。引目は市から生活に要するネットを加工し保護受給者向け事業を。漁網以外の製作に。受給者以外の製作に。関係者協議会が市内の。

体育館内に設置するネットを加工する就労支援事業への参加者ら

創設市の生活保護者支援事業 漁網以外の製作は初

ビルに設けた作業スペースに、約10人が集まり、長さ約1.5m、幅約3.5mの既製のネット2枚を、設置場所に合わせて「イズヘ」切断した。協議会では、担い手が不足している漁網作りに、本庄から本格的に取り組んでいる。参加者は技術を高めながら、収入を得ている。ネットはMOOの開設整備を進める市が、普段、網を扱っているノウハウを生かしてもらうこと、発注先を決めた。漁網作りをほぼ完了している山本製網（厚岸町）の山本製網社長は「これが、今までになかった作業を受けるきっかけになれば」と期待する。

MOOの運営施設兼体育館は、2012年に廃止された屋内プールを改修し、4月上旬にオープンする見通し。（木津谷学）

カラマツ材と漁網でイス

創設市が開発

座面張りは生活保護自立支援事業

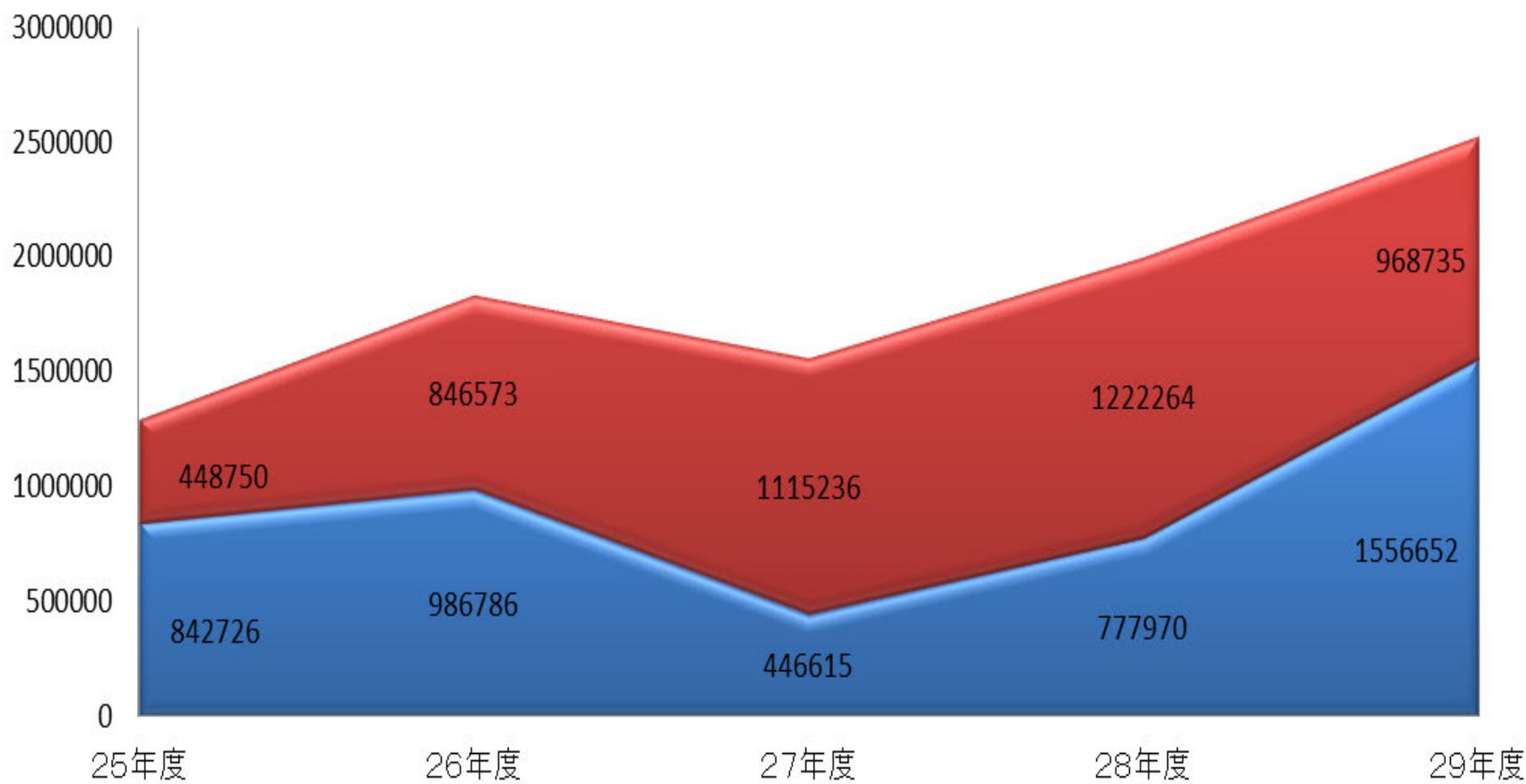
150坪 MOO多目的アリーナに

カラマツ材と漁網でイス

MOO多目的アリーナに、カラマツ材と漁網でイスを開発した。このイスは、生活保護受給者が、漁網の製作を通じて、収入を得ることができると期待されている。

MOO多目的アリーナは、2012年に開設された。このアリーナには、生活保護受給者が、漁網の製作を通じて、収入を得ることができると期待されている。

稼ぎ高



■ 漁網 ■ 漁網以外

釧路市都市経営戦略プラン

人材育成と 雇用づくり



生活保護受給者の
就労の様子
(自立支援プログラム)

地域の労働力を向上させ、釧路市を支える確かな基盤を作るため、地域経済を支える人材の育成に取り組みます。

新たな雇用の場を創出するため、企業と求職者のマッチング、雇用の場となる中小企業の支援を行うほか、ソーシャルビジネスによる雇用づくりに取り組みます。

具体的な取組例

- 将来の担い手である子どもたちに向けた、職業や社会を体験できる場づくりや学んだことを社会で実践できる場づくり など
- 釧路における様々な事業を支えるための有資格者の養成や人材育成を図る取組
- 生活保護受給者の中間的就労自立に向けた調査研究
- 地元技術や匠（人）の認証制度など頑張る企業、挑戦する企業を応援する取組
- ソーシャルビジネスの担い手となるNPOなどが活動しやすい環境づくり

困ったときは… **生活相談支援センター**

「**くらしごと**」へ **まずはお電話を!**

☎0154-65-1250

地域の中にはいろいろな
解決方法があります。

相談あいてが
いない
仕事がない 生活が
苦しい
家族のことで…



訓路市・訓路管内生活相談支援センター

くらしごと
暮らし×仕事

安心した
暮らしへ

相談・支援はすべて無料です。個人情報など秘密は厳守します。

まずはご相談ください。
ご本人と一緒に解決方法を考えます。

こんなこと相談してもいいのかなあ~と思っても…気軽に電話してください。

★ 詳しくは、要領をご覧ください。★

あなたの
 悩みが必要です。
 助けを求めるその手は、
 誰かを支える手にもなります。



お金



仕事



生活・健康



身近な人に
 相談しづらい様々な
 悩み・不安を
 「くらしごと」へ
 ご相談ください

はたらく場所を探す人。
 はたらく手が足りない人。

安全な暮らしを送れない人。
 安全な暮らしを分かち合いたい人。

みんなが抱えている
 悩みや不安を減らすために、
 あなたの相談を、
 お待ちしています。



悩みや
 不安の解消へ

「くらしごと」は不安を
 解決するための伴走者です。

共に考え専門家にも相談

くらしごと

専門家
 連携パートナー

解決に向けて
 寄り添い、考えます

釧路市・釧路管内生活相談支援センター くらしごと

【委託者】釧路市・北海道 【委託者】一般社団法人釧路社会的企業創造協議会
 〒085-0015 北海道釧路市北大通12丁目1-14 ビケンワークビル1階

【開設時間】 平日9:00～18:00

【ホームページ】 <http://www.sbcc946.com/> 【E-mail】 sbcc@kuh.biglobe.ne.jp

あなたとの約束を守ります。(個人情報や秘密、プライバシーなど)

ご相談・支援は全て無料 TEL.0154-65-1250

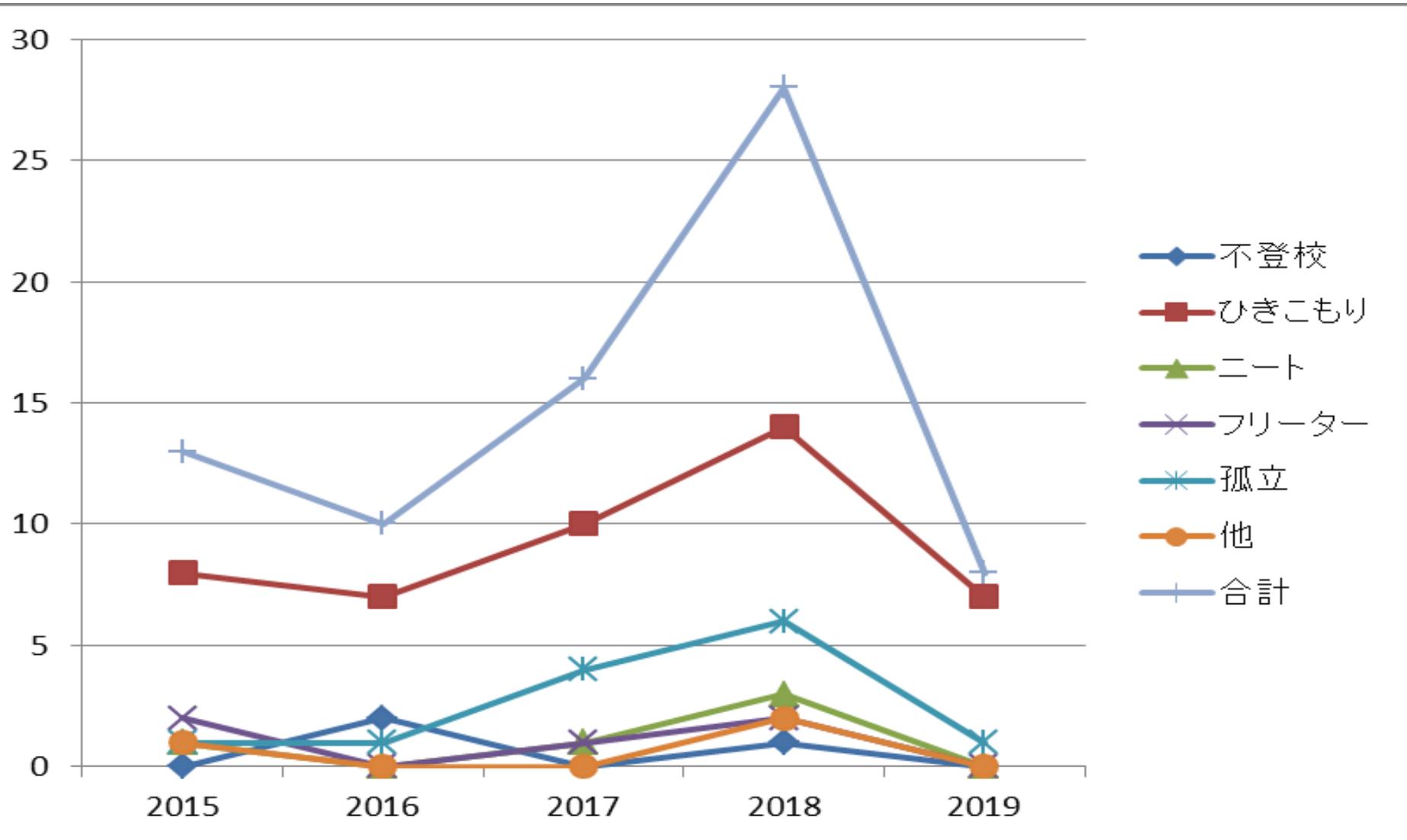
釧路駅 ●バスターミナル

●ホテルクラウンヒル釧路
 ●コンフォートホテル様

【くらしごと】はビケンワークビルの
 1階にあります。水色のビルが目印です。

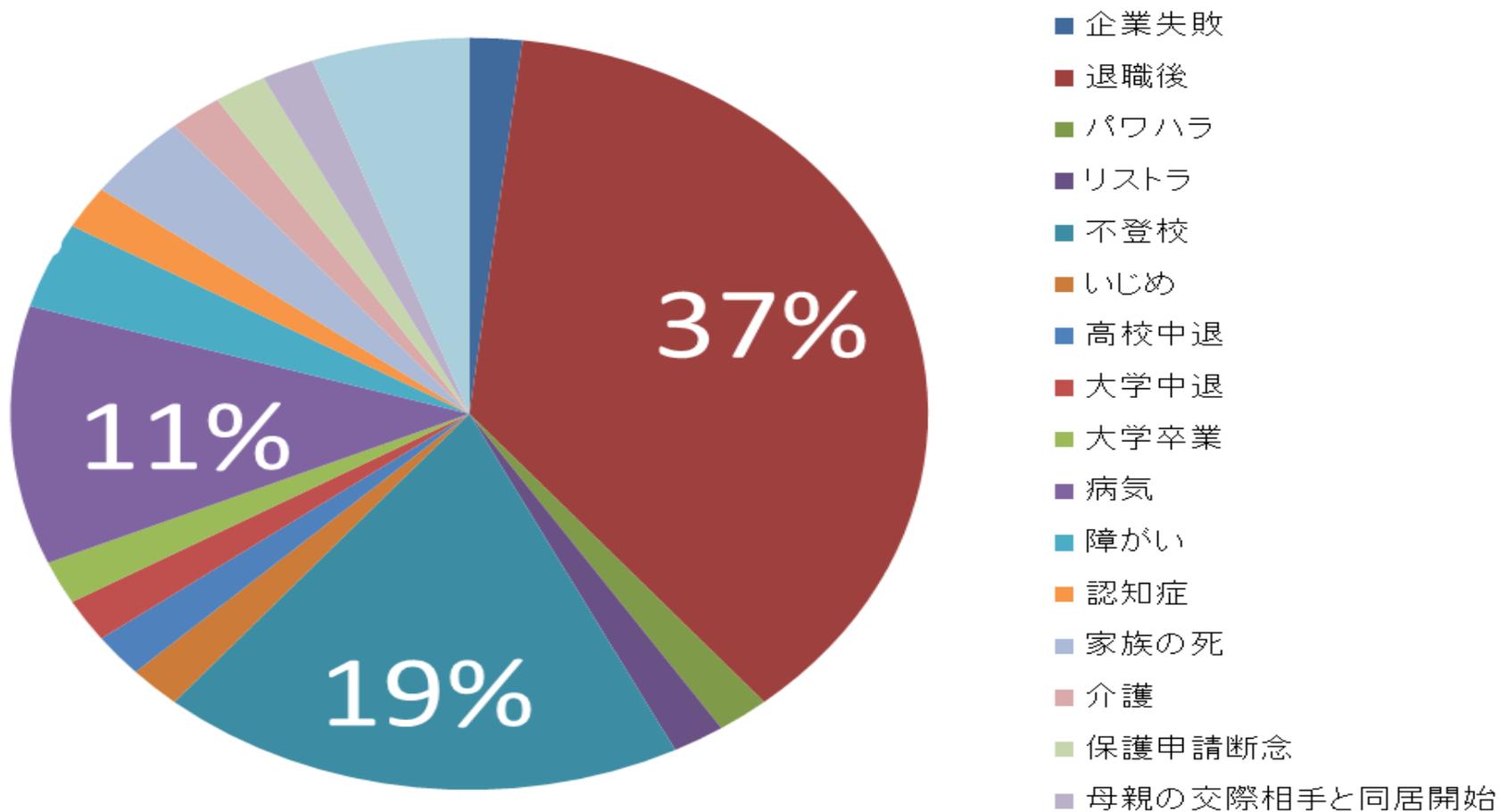


地域のホットスポット（釧路市）



労働・教育（学校）・疾病と孤立

不登校・ひきこもり・ニートのきっかけ内訳



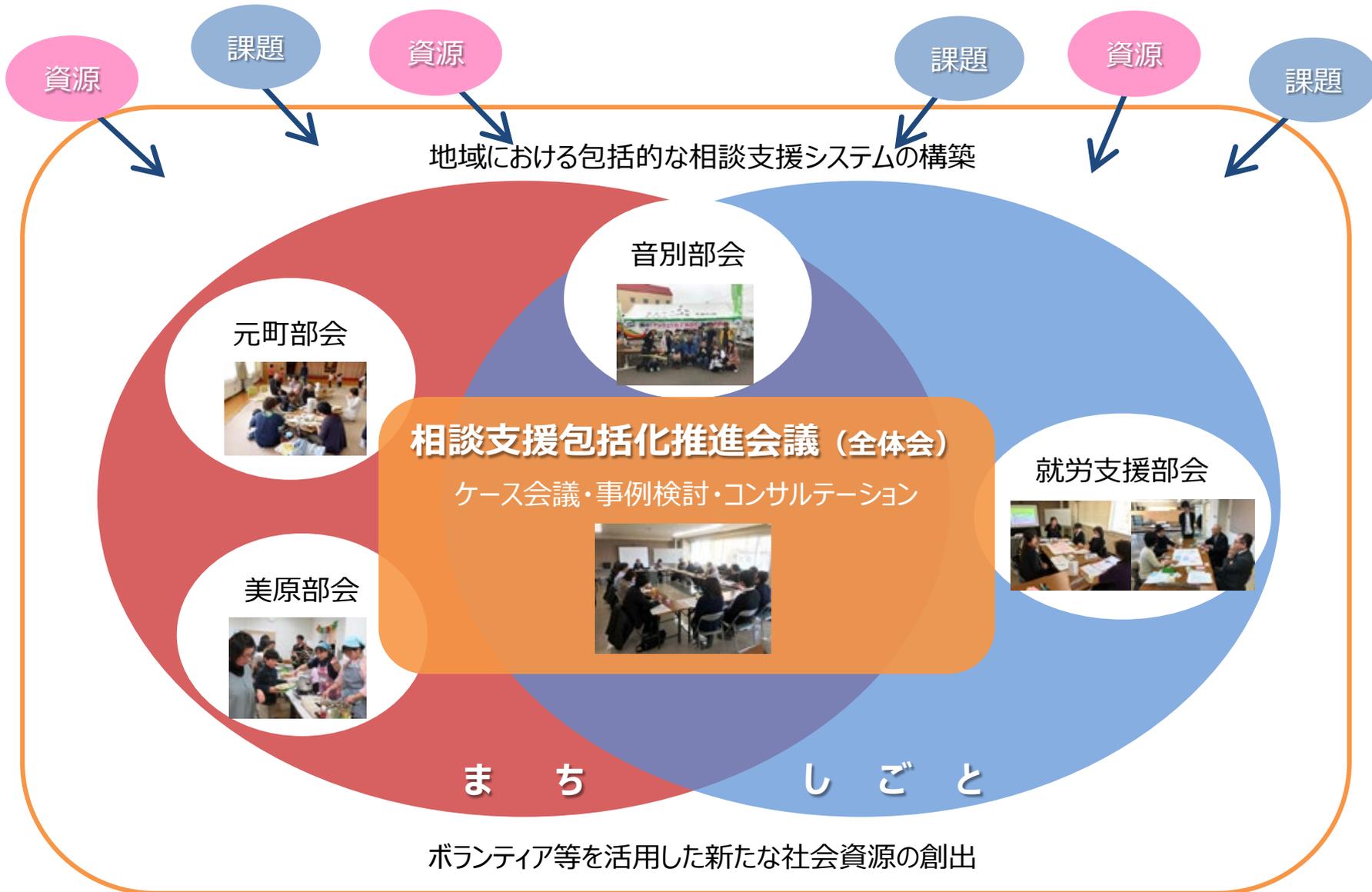
引きこもり状態・居場所





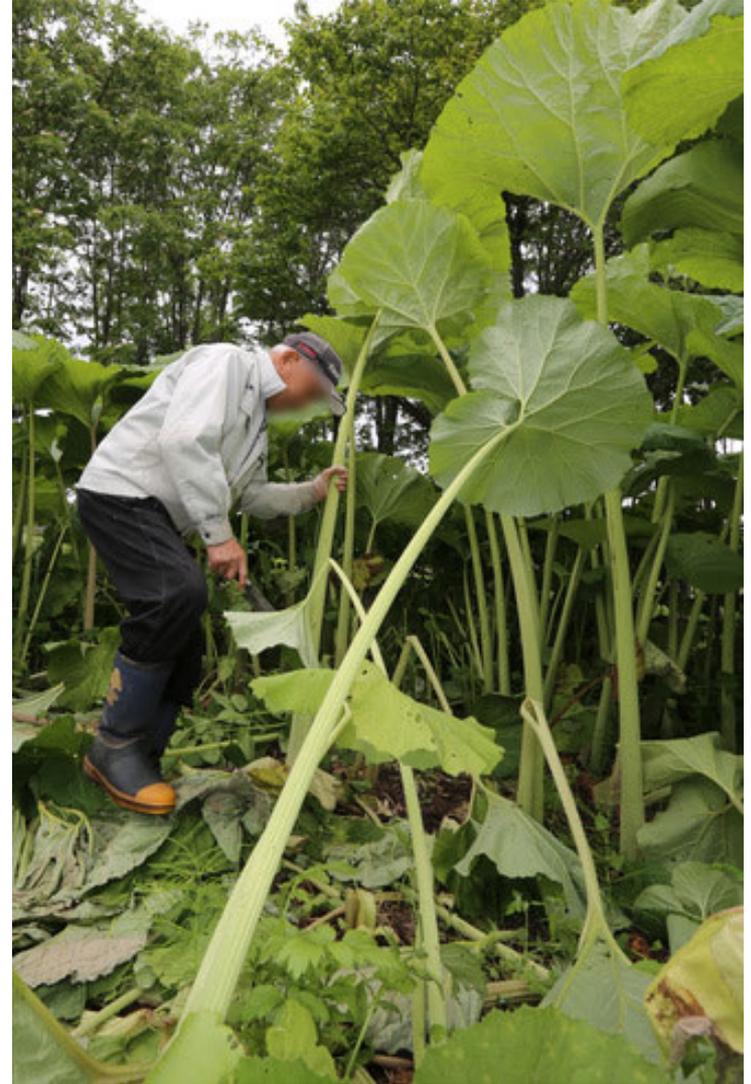
包括的な相談支援システム構築事業について

以下のような具体的な試みを通じて、協働による包括的支援体制を構築する。



旧音別町の就労・就農支援と暮らしの課題

- ◆人口減 2005年平成の大合併
人口2,756人⇒2018年1,833人に
…歩いている人を見かけない
- ◆中心から周辺になる。議員ゼロ。
- ◆基幹産業は酪農・林業・酪農ヘルパーはベトナム人、大企業の林業で隙間産業ができない地域
- ◆2軒になる自生路（秋田路）が枯渇。
- ◆営農を辞める酪農家たち
生活困窮し点在する住民の孤立化防止。この地に根ざした取り組み
- ◆音別部会立ち上げ・作付・山菜工場の立ち上げ等を通じたつながり、自己肯定感の回復（中間的就労・準市場）



音別部会



音別ふき落団と地域のつながり

音別部会

音別ふき落団

生産

落の栽培を通した
地域の様々な人が交流する場
多様な働き方が可能な場づくり

↓
ビジョンの実現

「落で音別の町が有名になり、
老若男女いきいきと暮らせる」

加工

地域の民間企業（美警）

- ・加工工場の稼働による商品加工
- ・落の加工商品開発

労働力・支援員の派遣

事務局調整

(一社)釧路社会的
企業創造協議会

- ・事務局機能
- ・生活困窮者自立支援充実
- ・社会復帰促進事業の効果向上
- ・料理レシピの開発

労働力

おんべつ学園

- ・労務の提供
- ・障害者支援の充実
- ・地域住民との交流支援

労働力

せっせ

- ・支援相談員の派遣(作業の見守り)
- ・若者と高齢者の接点づくりの推進期間
- ・困りごと解決からの「つながり」づくり

全体コーディネート・
技術・ノウハウサポート

コーディネ
イネート

行政（釧路市）

- ・地域課題の解決
- ・地域おこし協力地等支援
- ・加工品の販路開拓支援

経営
支援

大地みらい信金

- ・新規開拓支援
- ・コミュニティ再生ノウハウ吸収
- ・根釧地域への波及、活性化
- ・貸金需要創出

販促
支援

CLAPS creative
東京の関係人口

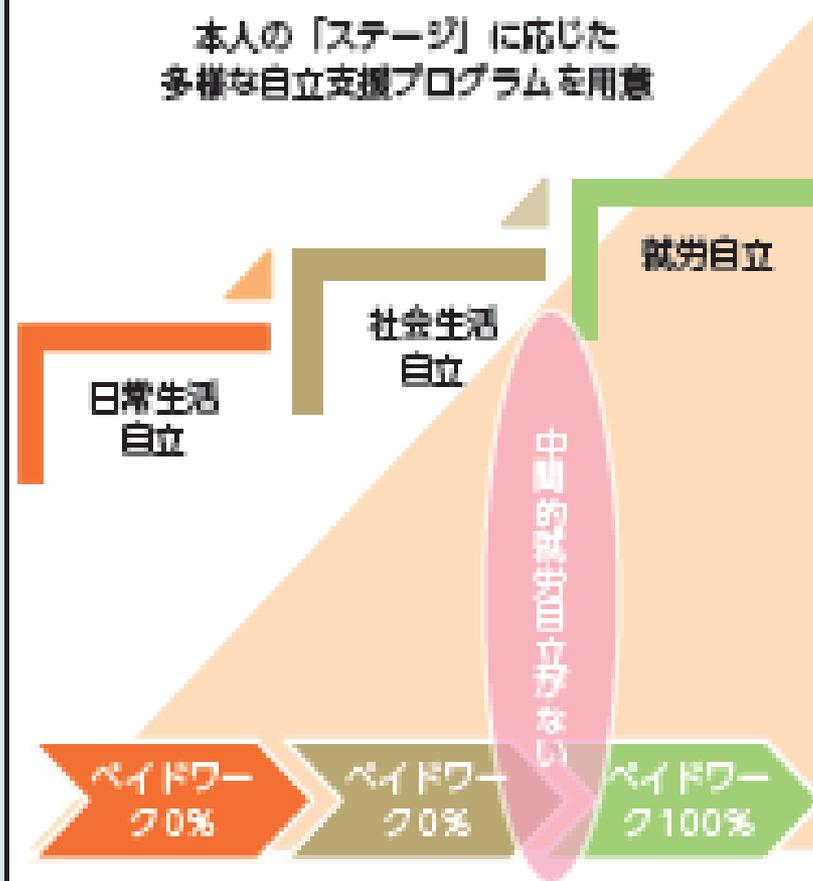
- ・マーケティング支援
- ・ブランディング支援
- ・ファシリテーション

中間的就労自立の可能性（平成30年度厚生労働白書より抜粋）

図表3-1-9 中間的就労自立の場の創出

釧路モデルの分析

本人の「ステージ」に応じた
多様な自立支援プログラムを用意



今後 目指していくこと

中間的就労自立の場の創出

直ちに一般就労を目指すことが困難な人に対して、社会的な自立に向けたサポートをする仕組みを組み込んだ「中間的就労自立（ペイドワーク）」の場などを創出し提供していく。

